



梅雨空でも楽しめる3500株のアジサイ

～長法寺（井口）～

バス停から南に見える神南備山（なみきえ）に向かって、7分程歩くと、長法寺の入り口である仁王門に到着します。明治6年、津山城の取り壊しの際にアジサイの描かれた腰高障子（平成14年市指定重要文化財）を寄贈されたのを機に、アジサイが植えられました。その頃から「紫陽花寺」と呼ばれ始め、今では梅雨時期になると約3500株のアジサイが所狭しと咲き乱れます。特長は、株数が多いこと

に加え、仁王門から本堂に至るまで、山や樹木、本堂、鐘楼、白壁、石垣などを背景に約35種のアジサイを随所で観賞できる風情豊かなところ。毎年恒例の「あじさい祭」（6月21日（土）・22日（日）午前9時～午後4時）は、市内外から訪れる多くの観賞者でにぎわいます。両日は、年に一度の本堂公開（有料）が行われ、腰高障子や津山城の鬼瓦などを間近で見ることが出来ます。また、茶



梅雨空の下、色を変化させながら鮮やかさを増すアジサイを見て、初夏の風情を感じてみませんか。

問い合わせ先 観光振興課
☎ 32・2028

ごんごバスにゆられて



●特集

土砂災害に備える! 3

○市政だより 6

あなたの家、地震に自信がありますか？
津山市子どもまつり
住民自治協議会モデル地域募集中 ほか

【まちかど写真館】.....	12
第37回阿波ふるさと祭り ほか	
【ごんごクラブ】.....	14
未来をひっぱる津山人 わたしのおすすめ	
【けいじばん】.....	17
【くらし】.....	22
【洋学博覧漫筆】.....	24
～宇田川玄随と『西説内科撰要』～	